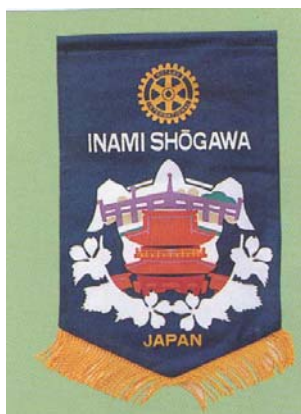




RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.4 8月2日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)

~~~~~  
本号目次 ①例会記録「会員増強月間にちなんで」(例会内容変更)

### 例 会 記 録

#### 第 1 3 3 7 回例会「会員増強月間にちなんで」

平成 1 8 年 7 月 2 6 日(水)井波文化センター例会場

1. 点鐘
2. ソング「奉仕の理想」
3. 卓話予定「会員増強月間にちなんで：2610 地区拡大増強委員会開催報告」小西会員増強委員長
4. 会長の時間…「いなみ太子伝観光祭の氷の彫刻フェスティバルの参加、ご苦労様でした。」
5. 幹事報告…河合幹事「①7月23日(日)太子伝氷の彫刻フェスティバルには、上田会長、河合幹事、小西・三谷・山本・横川・浅田・横山幹会員の参加がありました。②例会変更、8月2日は夜間例会として、次週9日はガバナー公式訪問です。
6. 委員会報告…三谷米山カウンセラー「研修報告」
7. 小西会員より…太子伝観光祭の「八乙女一座」公演に際して、「劇団はぐるま」の厚志に対するお礼がありました。
8. ニコニコ BOX…後述

#### 卓話…小西勝会員増強委員長

来月の「会員増強月間にちなんで」さる 25 日、高岡商工会館で開かれた拡大増強委員会に、上田会長・河合

幹事とともに出席しましたので、報告いたします。

「増強」の掛け声ばかりでは、新入会員が入っても、内容を知ると退会予備軍になってしまう。増強と声をあげても、委員長が終われば、あるいは会長が終われば特にその責任を問われる事もない。『北国方式』(マントを脱がす為に風を吹かす)より、『太陽方式』(自分でマントを脱ぐ)に！つまり、入ってきてくれるロータリーにしよう。」

### 会員の雑感

#### 「弁慶役を演じて」小西勝会員



室町時代の軍記物語に源義経の生涯を中心とする「義経記」(ぎけいき)があります。文治3年(1187年)春、兄、頼朝が義経追討の命令を出しました。

義経主従は奥州平泉の藤原秀衡を頼って落ち延びるのですが、その途上に各地には諸々の伝承があります。

高岡の雨晴海岸には義経一行が雨宿りしたという義経岩があります。又、伏木と中伏木六渡寺を結ぶ渡船場は、いにしえより「如意の渡し」と呼ばれ、交通の要所でありました。渡し寺の平権守(たいらごんのかみ)に「判官殿だ」と怪しまれるが、弁慶が「加賀の白山より連れてきた御坊だ」と嫌疑を晴らすために扇で義経を打ち据える機転で無事に乗船できたという一説もあります。「勸進帳」は歌舞伎十八番中、もっとも上演回数が多く、全歌舞伎演目中、屈指の名舞台として永年親しまれてきました。能の「安宅」を基に脚色され天保11年(1840年)3月に7世團十郎によって初演されました。

去る7月19日、射水市新湊文化会館で、松竹歌舞伎「勸進帳」が公演されました。松本幸四郎、市川染五郎親子共演で弁慶と富樫役でした。県内外より前売りチケットの客が観光バスまで仕立てて大盛況で、予約席でたちまち満席になりました。小生もその一人であったことは言うまでもありません。皆、洗練を重ねた典雅荘重な舞台に魅了されました。ちなみに先代の松本幸四郎はこの勸進帳の舞台を生涯千五百回公演の偉業を成し、当代はこの新湊公演で801回目ということでした。昔からこの舞台が人気があるのは「判官鼻眞」(ほうがんびいき)のせいでしょうか。落ちぶれいく義経を最後まで見捨てることなく、命を懸けてかばう弁慶達の姿に感動した富樫。関守の立場をわきまえず「武士の情け」を絶賛する背景から生じたものと思われます。関守の役目怠慢を責められた際は富樫は切腹もの。それを敢えて見逃す場面はやはり圧巻でありました。

小生が太子伝会の賑わいの復活を願い、素人劇団「八乙女一座」を旗揚げして爾来、今年で七回目、昨年NHKで放映の大河ドラマ「義経」の中での「勸進帳」の感動の場面を参考にしようと考えたのが正月でした。6月中旬に座員に台本を渡し、

それから約20日間、仕事を終えてからの稽古を重ねてきました。公演日は7月22日と決まっていた訳ですが、何分、野外ステージのこと、今年は梅雨明けが遅く、長雨が続き心配しておりました。幸いこの日だけが願いが天に通じたかのように瑞泉寺本堂前の特設舞台に雨が落ちることなく精一杯演技を披露することが出来ました。座長の小生は当然のように主役の弁慶役でありましたが稽古を重ねてきた甲斐があって本番では、仲間の気合も感じられ、義経を打ち据える場面では感極まり、泣きながら演じる事ができました。観客の拍手や、温かい声援が私達を役者にさせて下さったのかもしれない。

毎年、あとふきの宴で共通の達成感に浸りながら共に飲むお酒の旨さが忘れられなくて、座員一同、来年また、演じる事になることでしょう。

## ニコニコBOX(本日5名:6000円)

上田会長…太子伝お疲れ様。

河合幹事…同上。

斉藤彰副会長…太子伝欠席お詫び。

坂井SAA…同上。

小西会員…太子伝「八乙女一座公演」お礼。

## 【編集後記】

いなみ太子伝観光祭の小西会員の「八乙女一座」の演技は大変素晴らしいものでした。会を重ねるごとにその円熟味が観客を魅了しています。

会員増強も「北風と太陽」の童話を題材に、積極的に、しかし、魅力を訴えてこのロータリークラブに入会してもらえるように頑張りました。(山本武夫)